

CCSのお仕事 ～システムエンジニア（開発）編～

こちらのコーナーでは、CCSのお仕事をご紹介します。第2回目のお仕事はシステムエンジニアの「開発」についてです！ 新入社員の笹村さんに開発のお仕事について突撃インタビューしてみました！！

石坂 ▶ 現在携わっている仕事内容について教えてください！

笹村 ▶ 某大学様の業務支援システムを開発しています。
内容としては、現行の業務支援システムをWebシステムに再構築しています。今回のプロジェクトはゼロベースからスタートし、私は構築→プログラミングまで工程を担当しています。

石坂 ▶ プログラミングと聞くと難しいイメージがありますが、どのように学んでいくのでしょうか？

笹村 ▶ プログラミングの技術はインターネットで検索することが多いですが、信憑性のない情報もたくさんあるので、書籍も合わせて参考にしています。「技術を身に着ける」という点では、とにかく現場で手を動かしてコードを書くことが大切だと思います。

石坂 ▶ システムエンジニアとして開発のやりがいや楽しいと感じることを教えてください！

笹村 ▶ 自身が開発したシステムを通してお客様の課題を解決することや、感謝のお声をいただくことがやりがいです。また、技術を身に着けることにより自力で実装できる幅が広がるので、自身の成長を実感しやすく、やる気にもつながります。次々と新しい情報がリリースされる業界なので、とにかく飽きないというのが楽しいところだと思います！

石坂 ▶ ご協力ありがとうございました！次回もお楽しみに！

回答者：大学事業部 開発課 笹村 綾香

質問者：大学事業部 サポート課 石坂 恵里奈



たまにはみんなでエンジョイスポーツ！

こんにちは！日頃の運動不足解消の為、有志のメンバーで2つのスポーティーな催しに参加しましたのでご紹介します。



北海道ママチャリ耐久リレー大会（6月23日）

こちらは例年お馴染みです。4時間を10名交代で走りました。結果は無事完走！順位はやや後方でしたが涼しい風と暖かい日差しの下で気持ちよく走れました。

6時間リレーマラソン in 札幌ドーム（7月6日）

今回初参戦です。42.195kmを9名のタスキリレーでつなぎました。こちらも無事完走！大会の途中、サンブラザ中野くんの生「ランナー」も聴けて大変盛り上がりました！！



久々のスポーツで運動不足解消とともに心身のリフレッシュができました(^^)

生涯学習事業部 星野 敏輝

ゼロから始める 休み方改革！

私の「休み方改革」は、ゴールデンウィークや3連休などを利用して、私のふるさと、道東・別海町で行う「菜園づくり」です。



ITとは真逆で、クワ1本で畑を耕し、無農薬・有機肥料の野菜や果物・ハーブ類を育てています。早朝から夕方までたっぷり畑で汗を流した後の爽快感、達成感とビールの味わいは格別です。いまや菜園づくりは、私が頑張れる活力の源となっていました(笑)



代表取締役社長 真龍 毅



中央コンピューターサービス株式会社

CCSのホームページはこちらから



【本社】
〒086-1152
北海道標津郡中標津町北町2丁目22番地
電話：0153-72-0115 FAX：0153-72-0199

【札幌支社】
〒060-0807
北海道札幌市北区北7条西1丁目1番2号 SE札幌ビル10階
電話：011-700-5588 FAX：011-700-3254

【十勝営業所】
〒080-0016
北海道帯広市西6条南6丁目3番地 ソネビル 3階
電話：0155-20-4684 FAX：0155-20-4685

【後志営業所】
〒044-0034
北海道虻田郡倶知安町南4条西1丁目4番地2号 2階
電話：0136-22-6004 FAX：0136-22-6005

【道北営業所】
〒078-8801
北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター2階
電話：0166-74-8355 FAX：0166-74-8362

【東京営業所】
〒103-0022
東京都中央区日本橋室町4-4-3 喜助日本橋室町ビル 4階
電話：03-5207-2797 FAX：03-5207-2798

<https://www.ccs1981.jp/>

CCS news

Vol.22
2019 AUTUMN

まちづくりをITでサポート



中央コンピューターサービスは、人々がより豊かで快適な生活を送ることができるよう、自治体をはじめ、教育関係者と手を携え、様々なITサービスを展開しております。

表紙の花：エゾリンドウ

お客様の声

【今回のお客様】 福島県葛尾村役場 総務課 総務企画係 菅野 様

ご利用頂いている総合行政システム 「Web-TAWN」についてお話をお聞かせいただけませんか？

CCS ▶ Web-TAWNは共同開発・共同運用・共同負担の理念のもとで、自治体クラウドの方式でシステムをご提供させて頂いております。ご感想をお聞かせください。

菅野様 ▶ 多くの自治体でWeb-TAWNを導入していることは安心感につながります。一方で福島県内では2町村のみの導入なので、今後近隣町村の導入が進めば、より安心感が高まるものと考えます。

CCS ▶ 共同開発・共同負担の理念により、法改正等に伴うシステム改修費は、Web-TAWNをご利用頂いている全てのお客様で按分して頂いております。その点についてはいかがですか？

菅野様 ▶ 法改正等に伴うシステム改修は必須のものであり、全自治体に影響があるものが多いです。本村は小規模自治体であるため財源も厳しく、安価であるCCSさんのWeb-TAWNは助かっています。今後はさらにWeb-TAWNの導入自治体が増え、さらに安価に改修等が行われることを望みます。

CCS ▶ 納付書印刷の委託もさせて頂いております。ご感想をお聞かせください。

菅野様 ▶ 本村は納付書等の発行枚数が少ないため、印刷環境を整え維持するのは費用対効果としては好ましくありません。そこで、帳票印刷を委託できることは、業務量及び費用面で非常にありがたいものです。

CCS ▶ Web-TAWNのサポート体制はいかがですか？

菅野様 ▶ ポータルサイトや電話での対応など、大変お世話になっております。本村は一人の職員が担う業務の幅が広く、異動による業務の停滞が懸念されています。行政システム運用は担当職員にノウハウが蓄積されている部分も大きく、システム操作に慣れない職員の初歩的な問い合わせ等にも対応いただき、感謝しております。

CCS ▶ 葛尾村様の福島県と弊社がある北海道では距離が離れていますが、サポート対応で距離感を感じることはありますか？

菅野様 ▶ システムの多くの対応は遠隔で対応可能と考えており、距離感を感じることは少ないと思います。委託した帳票などは搬送時間を要するため、スケジュール管理には気を配っています。

CCS ▶ 本年4月よりコンビニ交付サービスを導入して頂きました。ご感想をお聞かせください。

菅野様 ▶ 広報が足りないのか、まだ利用者数は多くありません。本村は東日本大震災の影響で全村避難となり、その後村外に居住している方が多く、今後は利用が増えるものと想定しております。コンビニ交付の件数が増え、最終的には窓口人件費の減少につながることを期待しています。

CCS ▶ 今後、弊社に期待することはどのような点でしょうか？

菅野様 ▶ 現在では、国や各種機関との関係で多くの業務でシステム化を図ることが求められております。しかしながら、案件が少ない業務でのシステム導入は費用対効果の面で非常に厳しいものがあります。Web-TAWNの導入自治体が増え、ランニングコストが更に減少することを期待します。

CCS ▶ お役に立てるように尽力してまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。本日はありがとうございました。

TAWN事業部 佐藤 拓也



あの街 この街 街ing！

第2回： 真夏に雪像！？北海道倶知安町「じゃが祭り」に潜入！

今回紹介する倶知安町は蝦夷富士とも呼ばれる羊蹄山のふもと、後志振興局の中心地です。

倶知安町を含めた「ニセコ地域」一体ではスキーやアウトドアなどの観光業が盛んで、

北海道内だけでなく全国や海外からもリゾート地として注目されています。

地元を流れる尻別川は「清流日本一」に認定されたことがあり、秋にはサケやマスが遡上します。



農業ではじゃがいもの一大産地で、町の特産「くつちゃんじゃが」のお祭りである「じゃが祭り」が毎年開催されています。今年は8月3日・4日に開催された「じゃが祭り」に行ってきましたので、今回はその様子をご紹介します。メイン会場となる駅前通りにはアーケードやちようちん、スーパーには地元小学生がデザインした、うちわの絵が飾られており、町全体がお祭りムード一色で心が躍ります。本部前では地元音楽隊の演奏や、小学生によるよさこいソーランや合唱が行われ、プログラムのスタートから非常に盛り上がっていました。

また、今年も名物の「雪ダルマ」が登場しました。建物の2階くらいまでの高さがあり非常に大きいです。このお祭りのマスコットのよう存在で、暑い季節に見る雪ダルマには涼しさを感じます。制限時間内に袋にじゃがいもを詰めて持ち帰る「じゃがいもジャンジャン取り」は、老若男女を問わず夢中になって参加していました。すべてのプログラムを紹介することはできないのですが、まだまだ沢山のプログラムがあります。迫力満点の「百人太鼓」や「じゃがねぶた」、「ヒルクライム」や「火花大会」など多くの人の心を引きつけるイベントが盛り沢山です。北海道の短い夏に開催される2日間。来年は是非みなさんも倶知安町のじゃが祭りに足を運んでみてはいかがでしょうか。



製品紹介 ～ふるさと納税BPOサービス～ まちのファン作りのお手伝い

ふるさと納税業務アウトソーシング（BPO）は、ふるさと納税に携わる自治体職員のみなさんの業務支援として4つのサービスメニューをご提供します。

地域プロモーション支援

ふるさと納税事業スタートアップ支援
地域プロモーション支援
特産品コンサルティング など

寄附業務支援

各種寄附申込サイトの設定
寄附データ管理
FAXなどによる申込代行
各種書類発送
寄附者様からの各種問い合わせ対応 など

返礼品発送支援

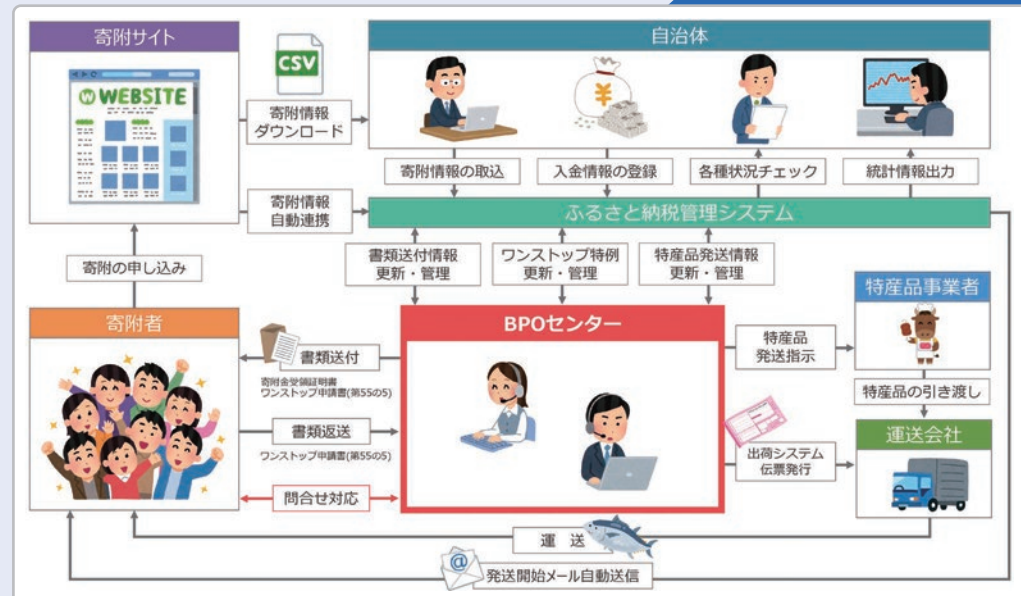
返礼品事業者対応
返礼品に係る寄附者様からの各種問い合わせ対応
返礼品発送手配 など

ワンストップ業務支援

ワンストップ申請書発送
ワンストップ申請書受領、書類審査、および不備時の寄附者様への連絡
ワンストップ申請に係る寄附者様からの各種問い合わせ対応
ワンストップ通知書データ作成（eLTA連携データ作成支援）

この中でも、「寄附業務支援」について詳しくご案内いたします。

寄附業務支援イメージ



■各種寄附申込サイトの設定

返礼品情報の登録や各種情報の修正などに対応いたします。

■寄附データ管理

弊社製品の「ふるさと納税管理システム」及び「ワンストップ管理システム」を利用して複数の寄附サイトから取り込んだ寄附データを一元管理します。現在、上記の2つを統合した次期システムのリリースを開始予定です。

■FAXなどによる申込代行・寄附者様からの各種問い合わせ対応

電話やメール、FAXで寄附者様から日々寄せられる様々なご質問、ご要望、お問い合わせに対応いたします。1本のお問い合わせの電話をきっかけに、寄附者様に「このまちにふるさと納税してよかったな」と思ってもらえるように、また、寄附していただいた先の自治体様の「まちのファン」となり今後も応援していただけるように、常に親切丁寧な対応を心掛けています。

■各種書類発送業務

払込用紙、寄附金受領証明書、ワンストップ特例関連の書類などのデータ作成、印刷、発送業務を承っております。印刷から封筒への封入、封かんまでを自動処理できる印刷機を導入しており、誤発送などの人的ミスを起こしません。

■ワンストップ業務

ワンストップ特例申請書の開封、申請書の記載内容・添付書類のチェック、マイナンバー登録、ダブルチェック、名寄処理の実施、ワンストップ特例通知（eLTA連携データ）を作成する委託サービスです。11月から翌年1月に集中するワンストップ特例関連業務の効率化が行なえます。マイナンバー情報を扱うため、作業環境は自治体様と同様にインターネット環境と分離し、入退室管理が整ったセキュリティールームで実施しています。また、システムはLGWAN-ASPを利用しています。

公共事業部 秋葉 加奈子

Let'sプログラミング！

2020年から小学校で必修化となるプログラミング教育。当社では情報通信技術（ICT）を活用した小学校の学習モデルを検証するためのプロジェクトが発足し、プログラミング授業の検証も行っています。また、プログラミングは我々技術開発推進部が人工知能（AI）や拡張現実（AR）などの先端技術を提供する上で必要な知識でもあります。

そこで、今年小学生となった甥に、プログラミングについてインタビューしてきました。すると先日、無料でプログラミング体験ができるイベントに参加したようです！LEGO（レゴ）のように様々なブロックを配置して冒険やものづくりができるコンピュータゲームの「マインクラフト」と、パズルを組み合わせるような形でプログラミングができる学習環境の「スクラッチ」を連携させてプログラミングを体験できるイベントでした。

「スクラッチ」には、イベントブロックという、マウスやキーボードを操作した時や条件が満たされた時に処理が実行できるブロックが用意されています。甥はそのブロックを使用して、「マインクラフト」上の好きな場所にワープするレポート処理を実行したり、様々な装飾ブロックを多数配置したりするプログラムを完成させました！論理的なプログラミングができるまで時間はかかりそうですが、とても楽しめたようです。今後の甥の成長にご期待下さい！



技術開発推進部 久保 百合

◀技術開発推進部では技術ブログも公開しています！

